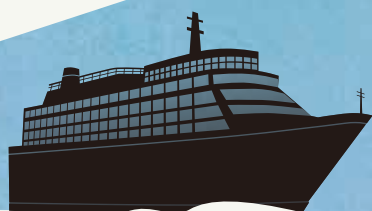


高知県立公文書館 令和7年度企画展

ようこそ高知へ!

陸海空の玄関口

～ 駅・港・空港 ～



入場無料

令和7年

8.18^日-12.25^日 9時～17時

※土日、祝日は原則休館。

ただし、8月24日(日)、9月7日(日)、10月26日(日)、11月16日(日)は開催。

【場所】 公文書館1階展示室



高知龍馬空港



県政の記録を未来へ

高知県立公文書館
Kochi Prefectural Archives



〒780-0850 高知市丸ノ内1丁目1番10号 TEL 088-856-5024 FAX 088-856-5014

E-mail: 110202@ken.pref.kochi.lg.jp URL <https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/110000/110202/>

アクセス【路面電車・バスの場合】「高知城前」下車。高知城方面 徒歩5分。「山内一豊公像」北側。

【お車の場合】 駐車場はありません。近隣有料駐車場をご利用ください。

陸海空の玄関口

～駅・港・空港～



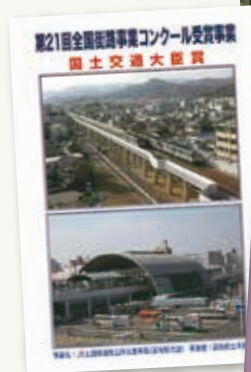
高知市を東西に走る列車の軌道にある11の踏切付近で、朝晩の通勤時間帯に慢性的な交通渋滞が発生。高知駅周辺の連続立体交差事業（鉄道高架）が進められる中、陸の玄関口である高知駅と交通結節点としての整備などが行われていきます。



▲整備前の中の橋通り線（愛宕町踏切）



▲高知駅周辺都市整備に関するパンフレット（平成6、7年頃）



◀「高知駅ホーム上屋基本設計委託業務成果報告書」（平成15年）



北を急峻な四国山地にさえぎられ、南は太平洋に開けた高知県では、交通手段として、海運が長らく首座を占めてきました。昭和には、人やモノ、自動車も運べる大フェリー時代が到来する中、新たな海の玄関口として高知新港の整備が進められていきます。



◀平成12年、高知県地方港湾審議会に「高知港港湾計画（案）」（左）が諮問され、高知新港の目標とすべき将来像が「高知県経済を支える国際物流・交流拠点」と位置付けられた。（右）は同年の高知港長期構想に関するパンフレット



◀高知新港設計計画について、今後の取組等が記された昭和55年副知事事務引継書



戦後、草原の飛行場だった高知空港が、第二種空港として再開。その後、利用者が急増し便数の増加のみでは限界がある中、航空機の大型化による大量輸送に対応するため、ジェット機が乗り入れ可能な空港整備が進められていきます。



▲昭和34年 第二種空港として再開



▲昭和46年 空港ビルの完成予想図



◀高知空港の再拡張整備に関するパンフレット（高知空港拡張整備計画図（案））